

令和6年度 自己評価報告書

2025. 3 学校法人柏樹学園 育成幼稚園

1、本園の教育目標

- 主体的に活動し、楽しむ。
- じっくり取り組み、意欲を持ってやろうとする。
- 他者とのかかわり方を修得し、思いやりを育む。

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- 子どもたちが興味・関心を持って遊び・活動に関われるよう人的・物的環境を整える。
- 楽しんで遊び、活動した後に、物の始末・後片付けなど責任行動が身についていくよう、場面を逃さず伝え、保育者も共に行い見届ける。
- 他者との関わりの中、自分の思いや気持ちを伝える、相手の思いを聴く経験を大切にし、適切なコミュニケーションの術を知り実践できるよう、必要に応じて介入しながら見守る。
- 挨拶や返事など場面相応な他者とのコミュニケーションが図れるように、保育者も率先して行ったり、個々のタイプに合わせて援助する。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
① 幼児の主体的な活動の尊重	B	伸び伸びと遊べるよう環境構成などに工夫が欲しい。
② 遊びを通しての総合的な指導	B	幼児一人ひとりの姿や遊びに、より積極的に関わり、幼児理解を深められたか。
③ 園内研修の充実	B	より質の高い教育実践を目指すことが出来たか。

4、評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	幼児の興味・関心、能力に応じて意欲的に活動することができる適切な環境に配慮してきた。 幼児一人ひとりの良さを認めるようにし、また自ら考えたり工夫したりできるような見守り方をし、他者との関わりを通して、人とかかわる力が自然と育つよう配慮している。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
環境	園庭や室内の環境について遊びが充実するような環境を構成し、幼児の発想を柔軟に取り入れ対応していく。
保育の在り方・計画性	一人ひとりの幼児をよく観察するように心掛ける。そして、幼児の気持ちなどを受け止め、共感しながら一緒に遊ぶ。
教職員の質の向上	スキルアップへの意欲を持ち、外部研修会へ積極的に参加・早期に共有を図り、実践へ活かす。
危機管理	意識を高め、非常時へ備える。 学校安全計画、危機管理マニュアルの定期的な見直し・改善を図る。日頃から子どもたちへ安全教育を通し、安全な行動・身の守り方を身に付けていく。

※評価の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である